



都内勤務 湯沢町在住 富沢友里さん

富沢さんは湯沢町出身。地元の中高卒業後、都内の大学に進学、一年間の留学を経て、WEB製作の会社に就職。現在、勤めて3年目になる。主な仕事は、

法人のWEBサイトの企画・運営で、「1年目から大きな仕事を任せられ、お客様と長くお付き合いが出来るのが魅力」と話す。地元、湯沢町にUターンし新

観光立町宣言 湯沢町

君と一緒に暮らす町

湯沢出身 富沢さん 新幹線通勤を選ぶ

湯沢U・I・Jタイムズ

2017 FEBRUARY



主な内容

- 1 湯沢町起業家特集、雪国生活体験者募集
- 2 ALL YOUTH会議スタート
- 3 観光立町宣言 湯沢町、ふるさと納税
- 4 観光立町宣言 湯沢町、ふるさと納税

ONとOFFがリセットできる

人が行き交い、空の狭さを感じる。その都会の忙しさの中では、仕事が終わらなかなかな離れず、疲れる。またそれがストレスに繋がるといえるが湯沢町に

が第1の「地理的」リセットだ。また、東京の生活では、仮に残業しても電車は何本もあるし、終電を逃してもタクシーで帰れる。いつでも帰



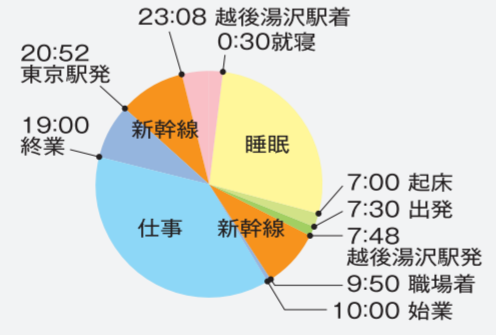
地元の仲間とバレーボールチームを組んでいる富沢さん

定期券代が東京での家賃よりも安いことが集中力や時間意識の低下につながりやすいが、新幹線通勤では就業時間が最長でも終電までと強制的に決まるため、オンとオフの切り替えが自然とできる。これが第2の「時間的」リセットだ。

さらに、往復ともに始発駅からなので、ほとんどの場合座ることが出来る。コーヒーを飲みながら、仕事や読書に時間を使うことができる。富沢さん曰く「新幹線通勤の時間を有効に活用して、資格の勉強をしようかな。規則的な一定の時間は勉強するにはぴったりの環境なんだとか。

もう一つ、新幹線通勤の生活、つまり湯沢町在住、都心通勤の生活で気になるのはコストの部分であるが「会社の通勤手当と町の補助

富沢さんのとある1日



「湯沢町出身者は湯沢が好き人が多い。いつかは帰ってきたいという人は結構いるはずだけど仕事がないから、帰ってこれないのだと思う」「しばらくこのまま働き、いつかは湯沢町に関係する仕事をして、地域に貢献したい」と富沢さんは話したが、町としても、新幹線通勤の補助が、富沢さんのように湯沢町出身者にとって地元に戻る一つのきっかけになればと思う。



湯沢は、ますます美味しい町です。

うんめえ

観光立町宣言 湯沢町

君と一緒に暮らす町



ふるさと納税

湯沢町を応援すると けっこうお得って 知ってました?

湯沢を応援するふるさと納税についてはこちらまで

湯沢町役場 総務部 企画政策課 <http://www.town.yuzawa.lg.jp/>
〒949-6192 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立300番地 TEL.025-784-3454 FAX.025-784-1818 E-mail furusato@town.yuzawa.lg.jp

ウインターシーズンのみ動いている方

本当は湯沢町でオールシーズン働きたいと思いませんか?

冬期ゆざわ就職相談会開催

平成29年2月15日(水) 午前10時~正午 **予約不要 参加無料**

グリーンシーズンも働いていただけるように、参加企業と個別説明が受けられる就職相談会を行います。直接会場へお越しください。

会場: 湯沢町公民館 (湯沢町大字湯沢2822) TEL.025-784-2460
内容: 企業コーナーを設け、個別相談を行います
対象者: 冬期間のみ湯沢町で働いている方、その他湯沢町で働きたい方

主催: 湯沢町商工会・湯沢町 共催: ハローワーク南魚沼
問合せ先: 湯沢町商工会 TEL.025-784-2522

学生の皆さん・学生を持つ親御さんへ

この冬、湯沢町の企業でインターンシップに参加しませんか?

実施時期 (下記のうち、希望する期間)

- ①平成29年3月1日(水)~15日(水)
- ②平成29年3月7日(火)~9日(木)

対象 ①専門学校生、大学1~3年生 ②高校生1~2年生

なぜ湯沢町でインターンシップ?
昨年度策定した「湯沢町総合戦略」において、「若者が生活の場として選択するまち」を重点目標として掲げ、湯沢町への若い世代の定住及びU・I・Jターンを促進することとしています。そこで、目標達成のための施策のひとつとして、町内企業への就職を身近に考えてもらうために、インターンシップ(就業体験)を実施することとしました。なお、本事業は湯沢町、湯沢町商工会、新潟県南魚沼地域振興局の三者が連携して計画・実行します。

支 援 新潟県U・I・Jターン学生就職面接等交通費補助金
◎県外在住の大学生等が、インターンシップに参加する際の交通費のうち、1/2に相当する額を1万円を上限として受給できる制度を利用可能です。
<http://www.pref.niigata.lg.jp/roseikoyou/1356841151769.html>

申 込 湯沢町商工会HPよりお申込みください。 <http://yuzawa.or.jp/internship/index.html>
申込締切 平成29年2月17日(金) 高校生は学校を通じて配布される申込用紙をお願いします
問合せ先 湯沢町商工会 (新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢2822-8) TEL.025-784-2522

[お問い合わせ] ☎ 湯沢町移住定住促進プロジェクト 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立300 移住相談フリーダイヤル ☎ 0120-558-140 (湯沢町役場 総務部 企画政策課内)



会議の様子

まちを考える 情報発信、若者目線で

湯沢町で第一回 ALL YOUTH 会議が行われた。新潟大学 鷺見英司准教授をコーディネーターとして迎え、地元の方が湯沢町、これからの湯沢町として、若者たちが交流し、話し合う場をつくり、そのコミュニティが今後、町を動かすエンジンになってほしいという願いからできたもので、1クール6回前後とし、1クールごとに異なるテーマを話し合い、まとめた意見やアイデアを町長に直接提言出来る。行政は出来る限り、実現に向けて動く。住民と行政の協働体制の強化にも一役担うと考えられる。参加者の一人は「湯沢町には町民でも知らない魅力がある。そういうものを磨いて、対外的に発信していきたい」と話す。

田村町長は「若い世代の意見を聞くだけでなく、実際に反映させる事が大切だと思っている。どんな意見が出るのか、町の若者が何を考えているのか聞けるのが楽しみ」と話す。

こうした取り組みは、他の自治体でも行われているが、おもしろいところはその町の特色が出ることである。

ALL YOUTH 会議スタート

お問い合わせ・参加申込は

〒949-6192
新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立300番地
湯沢町総務部企画政策課
TEL 025-784-3454



コーディネーターの鷺見准教授はこう語る

「この会議のメンバーのような若い世代が楽しんで、住みやすい町を自分で意識を出し合っていくことが大切だ」と話す。また、参加メンバーは貴重な町の財産であること、彼らに投資を惜しまないことが町の将来の為に必要だ」と話す。

四月からは、町の広報誌にこの会議専用ページを設ける予定だ。1クールを通じて、まずは町民に対して発信していくことが大切だとまとめた。また、どんな生き生きとした情報が流れてくるか注目したい。

湯沢の住宅支援策

【住宅取得支援】

- 固定資産税相当額を、年最大15万円、5年間補助

【賃貸住宅家賃等補助金】

- 家賃の半額を上限3万円まで補助
- 賃貸住宅契約時に係る費用を、上限12万円まで補助

※各種補助を受けるには条件があります。

湯沢の子育て支援策

【子育て支援】

- 18歳以下の子ども医療費全額無料
- 妊娠期の各種医療費助成のほか、出産時に「すくすく子育て応援金(1人につき10万円)」を支給
- 0~1歳児の在宅保育を行っている家庭に月3万円を支給(平成29年4月から)
- 総合子育て支援センターの設置

【教育支援・保育支援】

- 保小中一貫教育「湯沢学園」
- 延長保育・休日保育・病児／病後児保育の実施

湯沢の就業・起業支援施策

【通勤支援】

- 新幹線通勤補助金として毎月最大5万円を10年間補助

【起業支援】

- 起業支援補助金として最大100万円を補助

【就職支援】

- ゆざわ就職相談会
- 介護資格／大型自動車免許取得支援として取得にかかる費用の一部を補助

ツヴァイは湯沢町の「婚活支援事業」をお手伝いしています。

湯沢町は、出会いのきっかけ作りをサポートします。

○湯沢町は総合戦略事業として、町民の婚活を支援します。 ○イオングループの結婚相手紹介サービス会社(株)ツヴァイと団体契約を結んでいます。 ○ツヴァイに入会する際に必要な費用を湯沢町が全額負担します。ただし、月々の費用は個人負担となります。(金額はコースによって異なります) ○湯沢町に1年以上住民登録をしている20歳以上の独身の方が対象です。

ここで、いい恋愛結婚を。

あなたの成婚を支える、ツヴァイならではのサービス

資料請求 → 結婚に向けてのご相談 → 会員登録ご入会 → 交際恋愛 → 婚約結婚

ご結婚までの流れ

理想に近い会員同士が出会える、ツヴァイのシステム
ツヴァイでは、婚活進捗を診断に基づいて理想のパートナーを紹介する、双方向ペアマッチングシステムを採用しています。

条件マッチングによる出会い | **信頼感マッピングによる出会い** | **スタッフによるお引き合わせ**

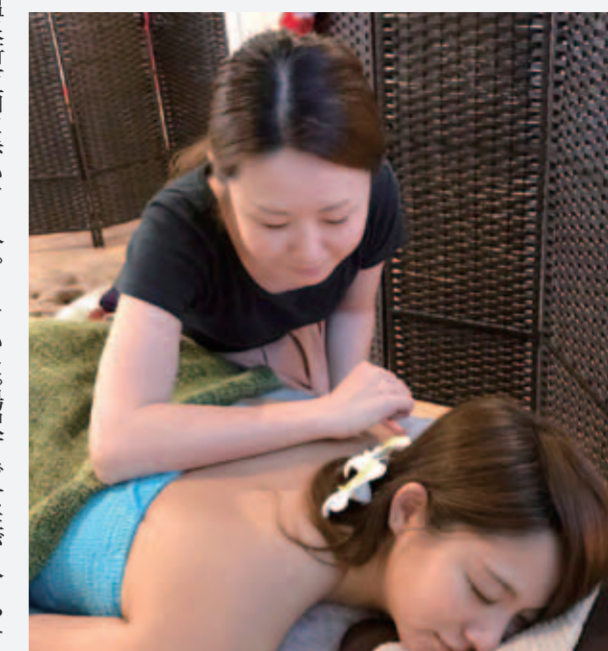
成婚料は掛かりません!

結婚という幸せへ。ツヴァイがお手伝いします。

お問い合わせ、**無料コンサルティング予約**はこちら **0120-277-281**

フリーコール (10:00~19:00受付)

地元の方を癒したい



花岡紫歩さん

リラクゼーションサロン Ohana

越後湯沢駅西口から温泉街方面へ歩いて5分、コンビニエンスストアの隣のビル3階にあるリラクゼーションサロン Ohana。この冬オープンしたばかりのフラダンスのレッスン、ロミロミのお店。ロミロミとは、ハワイ語で押す、指圧するという意味があるらしい。こだわりのオイルを用いたトリートメントを受けられる。またフラダンスのレッスンを合わせて提供している。

オーナーの花岡紫歩さんは、埼玉県出身、6年前に湯沢町に越してきた。湯沢町は自身の趣味のスキーボードをするには適しているが、花岡さんが思う湯沢町の長所は「人が優しいこと」だということ。開店時、多くの地元の人々が協力してくれたことや、自宅に食事の招待を受けてくれることもあるという。移住した方にとって、心配事の一つとして、現地住民との交流が挙げられるが、花岡さんの場合は心配なさそう。

「自分にはこれしか出来ない。今年、平成28年がタイミングだと思い、前々から勉強して準備していた。湯沢町で女性が入りやすいサロンを作りたい」と思い、開業に踏み切った。

湯沢町には日帰り温泉施設は多く存在するが、このようなサロンはほとんどない。「地元の方を癒したい。一息つきたいときに来たい」と思われるようなお店にしたい」と花岡さん。お店の立地は良く、近隣のホテルや旅館の従業員は中抜けの時間に施術を受けることも可能だろうし、新幹線特等車の観光客の利用も考えられる。

今後について何こうと「手から伝わる愛情を」を伝える愛情のようなパワーカーやお客様とのコミュニケーションを大切にしていきたい。将来的には若い女性性が通いたい、働きたいと思えるお店をつくりたいです。フラダンスでも地元の子ども達とお祭りを盛り上げていきたいと話した。



片桐沙樹さん

自家製天然酵母パン 酵母一。

店舗情報

新潟県南魚沼郡湯沢町神立47
11:30~17:00
(売り切れ次第終了・お取り置き可)
TEL:080-2019-4898
営業日:水・木・金・土

小さい頃はパンが好きじゃなかった。しかし、天然酵母のパンを食べたら、すてき美味いと感じ、好きになった。その天然酵母のパンを自分でも作ってみたいと思い、作った結果、とても美味しくでき、皆さんにも食べてほしいと町のパン屋さんと興じたのが、片桐沙樹さんだ。片桐さんは塩沢町(現南魚沼市)出身。結婚を機に湯沢町に越してきた。現在4児の母でもある。

「自分が毎日でも食べたいと思うパンを、自分がコンセプトのお店の名前を「酵母一。(こうぼー)」。店名は、こだわりの自家製天然酵母と店主の子どもの頃からニックネーム「ちやーぼー」に由来する。店内は、木を基調としたナチュラルな雰囲気、設置されている薪ストーブもまたその雰囲気を一層、取り立てている。開店前は、お客様を成り、県外から噂を聞き、買いに来るお客も多いという。

その評判のパンは、全て自家製の天然酵母を数種類使い分け作られてお

「体にいいものを作るため、全てのパンに卵・乳・バター等の油脂や添加物を一切使っていません。オガニックや無添加ということには特にこだわっている」と片桐さん。普通の女性は「子どもが好きでよく買ってくる。美味しいし、体によい、子どもに安心して食べさせられる」と話す。言われてみれば、小さな子どもを連れた親子のお客が多かった。

早朝からの仕込みや家事で大変な毎日だが、こういったお客様からの声や4人の子どもの声、片桐さんのやりがいに繋がっている。「あのね!あのね!」と子ども達が話すと、今日の出来事を聞く癒されるという。

「おすすめは全商品で、お客様の好みで選んでほしい。日替わりサンドは、季節の野菜を使ったり、生地を変えたりと変化を楽しめるようにしている。この店ならではのパンの食べ方を提供できれば」と片桐さんは笑顔で話す。

全メニュー油脂・添加物を一切使用しない自家製天然酵母のパン

今日のさんど。時期によって様々なメニューが作られる

”体にやさしい”パンを

オーダーメイドの「雪国生活体験」いかがですか?

「田舎暮らしには憧れるけど、雪国の冬ってどうなんだろう?」「スキーやスキーボードでは経験あるけど、リアルな雪国の生活は?」そんな疑問や不安をお持ちなら「百聞は一見に如かず」、湯沢暮らしを見て、聞いて、感じていただけるチャンスです。

移住のポイントは住居?仕事?子育て?

コンシェルジュが事前に参加者の希望を伺い、可能な限りそれぞれの志向にそえるよう内容をカスタマイズ!

学校や行政施設の見学など観光では見れない場所にもご案内します。

「雪のある生活」体験会 参加者募集のお知らせ

体験会の概要

対象 夫婦(合計年齢が80歳未満、子ども連れ可)

期間 2017年3月24日~30日(6泊7日)の間3泊4日以上で参加できます。

内容 施設見学や買い物等の生活体験を通して雪のある生活をご案内します。湯沢学園・行政庁舎・病院・子育て活動・ショッピング・地域の企業訪問等参加者の希望を伺ってスケジュールを調整します。(一部施設については必ず訪問していただく場所もございますので予めご了承ください。)

参加費 移住者とのランチミーティング/スキー場での雪遊び等/フリータイム
宿泊費・滞在中の移動(車での送迎)・昼食一回・保険料は無料でご参加いただけます。
※越後湯沢駅までの旅費・滞在中の飲食費(昼食一回を除く)・フリータイム中の交友費等諸費用は参加者負担となります。

宿泊 エンゼルグランディア越後中里 <http://www.angel-g.co.jp/>
雪泊施設には、お部屋にキッチンがついておりますので、お部屋の調理も可能です。
雪のある生活体験会事務局(NPO法人アースロア)

お申込み(お問合せ) TEL 050-3656-3683 FAX 025-787-3799
E-mail npoearthlore@gmail.com
FBページ <https://www.facebook.com/yukigunitaiken/>

主催 湯沢町(湯沢町移住定住促進プロジェクト)
URL <http://livelife.town.yuzawa.lg.jp>